

「三島市地域公共交通計画」事業実施状況の評価

【第1号議案】

◆「三島市地域公共交通計画」数値指標の評価（令和6年度実績）

方針	目標	数値指標	現状値※1 (令和3年度)	目標値 (令和10年度)	評価	令和6年度実績	【参考】 令和5年度実績	評価 時期
方針1 市民、来訪者の誰もが使いやすい交通結節点の実現	目標1 まちの中心として賑わいがある	三島駅の ①鉄道乗車人員 ②バス乗降客数 ③タクシー乗降客数	※2 ①14,345千人/年 ②871千人/年 ③287千人/年	①15,000千人/年 ②1,020千人/年 ③315千人/年	①未達成 ②達成 ③達成	①13,426千人/年 ②1,198千人/年 ③419千人/年	①12,935千人/年 ②1,152千人/年 ③355千人/年	毎年度
方針2 公共交通への抵抗感をなくし、出かけやすいまちの実現	目標2 状況に応じて移動手段の使い分けができる	①路線バス、自主運行バスの利用者数	①2,269千人/年	①2,415千人/年	①未達成	①2,316千人/年	①2,696千人/年	毎年度
方針3 コンパクトな都市づくりに寄与する持続可能な公共交通ネットワークの形成	目標3 地域のニーズに合った移動手段がある	①路線バス、自主運行バス、その他の移動手段を含めた公共交通の利用回数 ②自主運行バスの収支率	①21回/年 ②23%	①23回/年 ②23%以上	①未達成 ②達成	①22回/年 ②33%以上 【参考】過去1年間に公共交通をどの程度利用しましたか（市民意識調査） 38%（月1日以上）	①25回/年 ②25%以上 【参考】過去1年間に公共交通をどの程度利用しましたか（市民意識調査） 38%（月1日以上）	毎年度
方針4 地域に適合した新たなモビリティの形成	目標4 本市で新たな取り組みが展開されている	①新技術に関する取り組み件数	①実施なし	①1件以上	①達成	①令和6年度実施なし ※令和5年度に自動運転実証実験を1件実施のため評価達成済	①1件 自動運転実証実験を実施	計画最終年度

※1 計画策定時の最新の数値を使用しているため、実績値とは異なる場合あり。

※2 新型コロナウイルスによる外出行動への影響を考慮し、平常時と考えられる2019年度の数値を現状値として使用。

◆「三島市地域公共交通計画」事業内容の評価（令和6年度実績）

方針	目標	事業		取組 状況	計画実施 年度	令和 6 年度実績	令和 7 年度以降
方針 1 市民、来 訪者の誰 もが使い やすい交 通結節点 の実現	目標 1 まちの中心 として賑わ いがある	事業 1 交通結節 点・待合 環境改善	1 三島駅南口駅前広場の再整備	—	R9～	・令和 6 年度～7 年度にかけて、三島駅南口駅前広場整備について詳細設計業務を実施	・詳細設計業務を実施
			2 三島駅南口駅前広場での情報発信の充実	—	R6～	・駅前広場の案内表示（時刻表・路線図等）の改修を駅前広場再整備にあわせ実施予定	・案内表示の検討
			3 バスの幹線軸におけるわかりやすさ向上	—	R6～	・駅前広場再整備状況にあわせて、複数系統が乗り入れる幹線軸の案内表示の改善を実施予定	・案内表示の検討
			4 地域の拠点・結節点形成（まちづくり連携）	—	R7～		・地域拠点の待合環境や案内内容について今後検討
方針 2 公共交通 への抵抗 感をなく し、出か けやすい まちの実 現	目標 2 状況に応じ て移動手段 の使い分け ができる	事業 2 利用促進、 意識改革 事業	1 公共交通マップの配布、案内強化、バスロケーションシステム等の周知	○	R5～	・みしま子育て支援フェアにおいて、公共交通マップの配布やタクシー・バスの展示および試乗等を実施 ・バスマップ（観光版くえがしらみちこ先生描きおろし版＞）のバス系統や観光スポット情報を更新し印刷	・継続して公共交通マップの配布等を実施
			2 地域ごとに選択可能な移動手段の周知	○	R5～	[再掲] ・みしま子育て支援フェアにおいて、公共交通マップの配布やタクシー・バスの展示および試乗等を実施	[再掲] ・継続して公共交通マップの配布等を実施 ・市HPなどで公共交通を活用した移動方法を周知
			3 バスや鉄道の乗り方教室の継続開催	○	R5～	・鉄道の乗り方教室開催（2 回） ・バスの乗り方教室開催（2 回）※うち、外国人向け 1 回 ・バリアフリー教室開催（1 回） ・エコエコデーの実施（2 回）	・継続して各教室を開催
方針 3 コンパクトな都市 づくりに 寄与する 持続可能 な公共交 通ネット ワークの 形成	目標 3 地域のニー ズに合った 移動手段が ある	事業 3 公共交通 維持改善 事業	1 幹となる交通軸における高サービス水準維持	○	R 5 ～	・路線バス地域間幹線系統維持費補助金の交付 ・生活交通バス路線維持費補助金の交付	・路線バス地域間幹線系統維持費補助金の交付継続 ・生活交通バス路線維持費補助金の交付の継続 ・補助金交付路線の自主運行化の検討
			2 最適な自主運行バスの検討	○	R 5 ～	・花のまち号、なかざと号、玉沢線のダイヤ変更	・玉沢線のバス停追加検討 ・なかざと号、ふれあい号のルート検討 ・山田・小沢線の本運行化検討
			3 行政が費用負担する地域交通の見直し基準の設定検討	—	R 7 ～		・夏梅木線、三恵台線、柳郷地線の補助金の見直し
			4 地域発案の地域交通導入の仕組み検討	—	R 7 ～		・地域発案の地域交通導入に係るガイドライン作成
			5 バス、タクシー運転手の確保に向けた行政支援	◎	R 7 ～	・三島市第二種免許取得支援事業費補助金の交付	・三島市第二種免許取得支援事業費補助金の申請受付を継続
方針 4 地域に適 合した新 たなモビ リティの 形成	目標 4 本市で新た な取組みが 展開されて いる	事業 4 新技術活 用事業	1 自動運転を活用した新たなモビリティの研究・検討	○	計画期間内	・令和 5 年度自動運転実証実験実施取組済み	・自動運転の研究・検討の見直しを実施
			2 地域に適する新たなモビリティの導入、情報や予約支払などのICT活用の検討	—	計画期間内	・令和 2 年度に交通系ICカード導入の補助金を交付後、継続運用、維持。	・交通系ICカードの継続運用、維持 ・バス乗車助成券のIC化の検討

【取組状況凡例】 ◎計画より前倒しで取組み ○計画通り取組み —取組み前

道路運送法施行規則第4条第2項に基づく地域公共交通会議において
協議が調っていることの証明書(案)

令和7年7月15日に開催した令和7年度第2回三島市地域公共交通協議会において、下記事項に関し、協議が調ったことを証明する。

記

1. 協議が調っている事業の名称または概要
AI オンデマンド交通実証運行事業
2. 協議が調っている運行系統又は運送の区間
駿東郡長泉町内並びに楽寿園(三島駅南口側)及び三島駅北口広場(別紙地図のとおり)
3. 協議が調っている運賃を実施する一般乗用旅客自動車運送事業者
伊豆箱根交通株式会社
静岡県三島市大場 300 番地
4. 根拠法令
道路運送法第4条(区域運行)に基づく
5. 運賃
大人(中学生以上):350 円 小人:200 円 未就学児:無料
※運賃は長泉町地域公共交通協議会運賃料金部会(令和7年5月19日)にて決定
6. 適用する期間又は区間その他の条件を付す場合には、その条件
(期間)
令和7年8月1日～令和7年10月31日
(条件)
 - ・利用には事前の登録を要する。
 - ・予約方法は長泉町公式 LINE 上の専用アプリのみとする。
 - ・ワゴン車(8～9 人乗り)を2台とする。
 - ・支払い方法はクレジットカードによる事前決済または車内での現金決済とする。

令和 年 月 日
三島市地域公共交通協議会
会長 瀧口 浩一

令和 7 年度 AI オンデマンド交通実証運行の実施について

令和 7 年 7 月 15 日 長泉町企画財政課

首都圏からの移住者や地域における自家用車を持たない住民が、車を持たずとも移動しやすい環境の創出に向け、町内における交通主要拠点である下土狩駅と、周辺エリアの交通主要拠点である三島駅周辺エリアにおいて、令和 6 年度に実施したニーズ調査の結果を踏まえた上で、令和 7 年度は有償での実証運行を行う。

【実証運行の概要】

1 対象地

下土狩～中土狩地区を中心とする概ね 3 ～ 4 キロ圏内

2 対象者

どなたでも可

3 実証運行期間

令和 7 年 8 月 1 日から 10 月 31 日までの毎日（予定）

4 運行内容

(1) 運行時間

午前 8 時 30 分から午後 6 時 30 分の 10 時間（うち、休憩 1 時間）

(2) 予約方法

長泉町公式 LINE 上の専用アプリを通じた予約

(3) 車両台数

ワゴン車（8 ～ 9 人乗り）を 2 台

(4) 支払い方法

クレジットカードによる事前決済または車内での現金決済

5 運行予定車両

乗車定員 10 人 高さ 228cm 長さ 538cm 幅 188cm 車両総重量 2,590kg

6 運賃

1 乗車あたり 大人 350 円 子ども 200 円（未就学児は無料）

※運賃は長泉町地域公共交通協議会運賃料金部会（令和 7 年 5 月 19 日）にて決定

7 根拠法令

道路運送法第 4 条

8 運行予定事業者

伊豆箱根交通株式会社

9 その他

(1) 本実証は静岡県「ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業費補助金」を活用して実施

(2) 令和 7 年度の運行エリアは、令和 6 年度の運行エリア及び停留所をベースとし、令和 6 年度実証運行後に要望が多かった納米里地区に停留所を追加



運行予定車両

停留所 MAP

停車位置の詳細は
こちらをcheck



この停留所表示のある
場所でお待ちください。

長泉町公式LINEから
乗車予約します

まずは

右の二次元コードより
長泉町LINEを
「友達登録」



下長窪エリア

- ① ウェルディ長泉
- ② 下長窪公会堂
- ③ 尾尻公園

納米里エリア

- ④ 長泉なめり駅
- ⑤ 長泉町健康公園

上土狩・桜堤エリア

- ⑥ クリーエSD長泉桜堤店
- ⑦ セリザワスポーツ
- ⑧ 米山文庫こども図書館

中土狩エリア

- ⑨ フレスポ長泉・バリエイざみ
- ⑩ マックスバリュ長泉中土狩店
- ⑪ ノジマ・さわやか前
- ⑫ 長泉町役場
- ⑬ MISTO
- ⑭ クリエイトSD長泉中土狩店
- ⑮ しずてつストア長泉店
- ⑯ 中土狩第一公民館
- ⑰ 多田商店

下土狩エリア

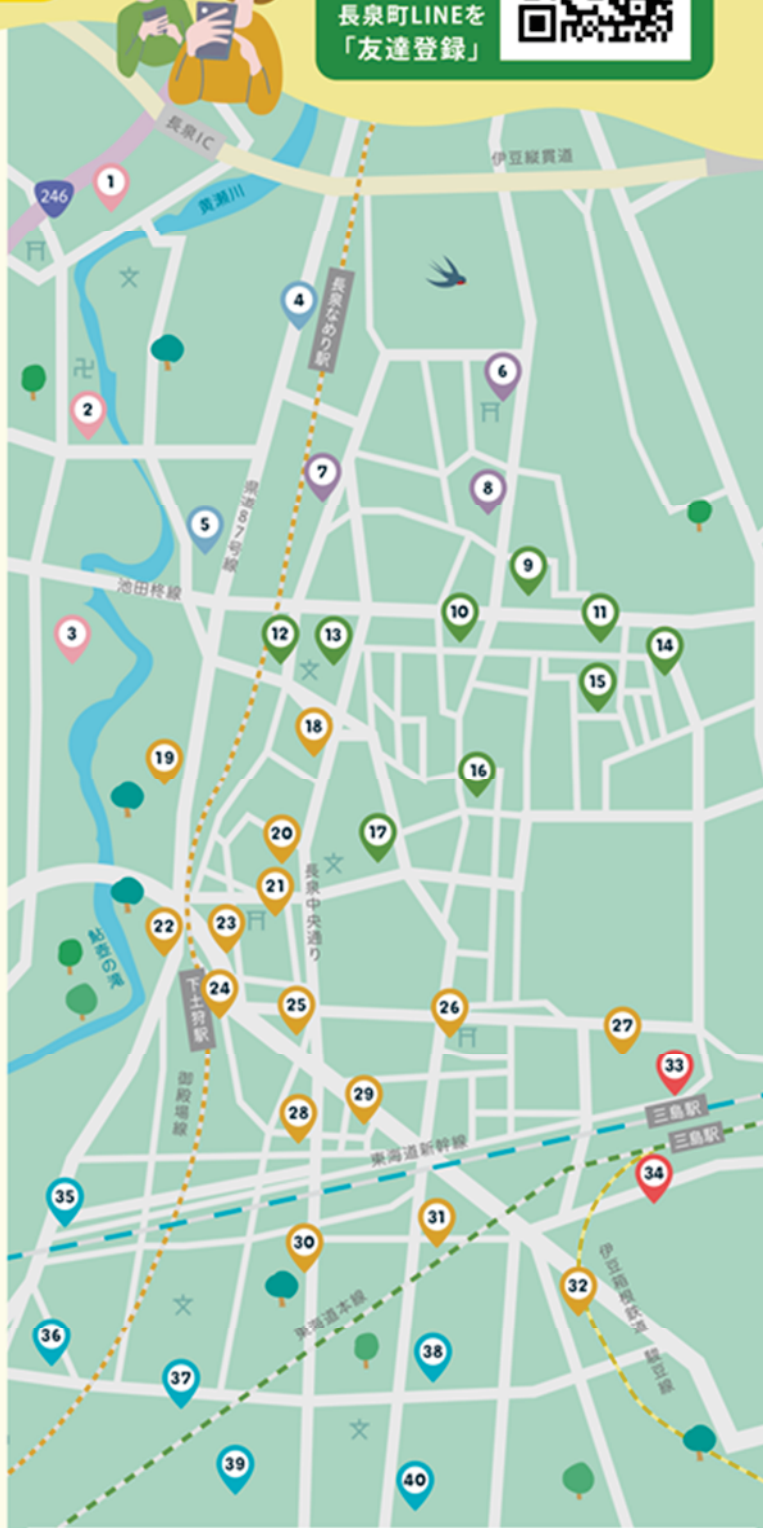
- ⑱ 世界一小さな公園
- ⑲ 長泉産直市
- ⑳ ベルフォーレ(長泉文化センター)
- ㉑ 割狐塚稲荷神社
- ㉒ 鮎壺公園
- ㉓ 後藤精肉店
- ㉔ 下土狩駅
- ㉕ マックスバリュエクスプレス長泉店
- ㉖ 八幡神社
- ㉗ 東平商会
- ㉘ アワテンボウ(awatenbou)北
- ㉙ 下山米穀
- ㉚ ストーリーズ
- ㉛ 南部スポーツ広場
- ㉜ 西村医院

三島エリア

- ㉝ 三島駅北口
- ㉞ 幸寿園

竹原・本宿エリア

- ㉟ 27LAYERS
- ㊱ 池田病院
- ㊲ 南部地区センター
- ㊳ クリエイトSD長泉竹原店
- ㊴ 竹原グラウンド
- ㊵ マックスバリュ長泉竹原店



アプリ操作が不安な方は、長泉町企画財政課 TEL055-989-5504(平日9:00~17:00)までご連絡ください

step 1

町公式LINEの
「SPICE BOX
予約」をタップ



step 2

「ユーザー登録
して乗ってみる」
をタップ



step 3

必須項目を入
力し「登録す
る」をタップ



step 4

配車予約開始
のため「予約
する」をタップ



step 5

支払い方法
を選択し「支
払う」をタップ



step 6

出発地と到
着地を選択
して「次へ」
をタップ



step 7

希望時刻と
乗車人数を
設定し「仮予
約」をタップ



step 8

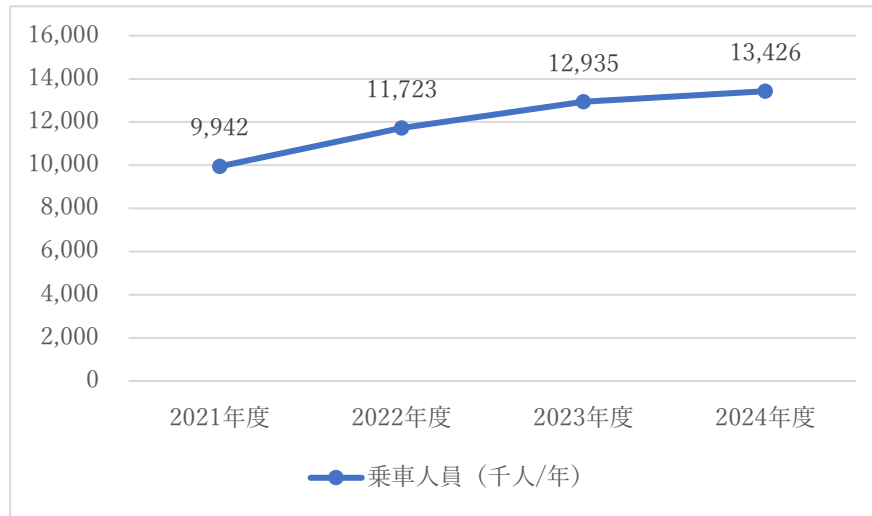
予約内容を確認
後「予約確定」
をタップし、配車
を確定する



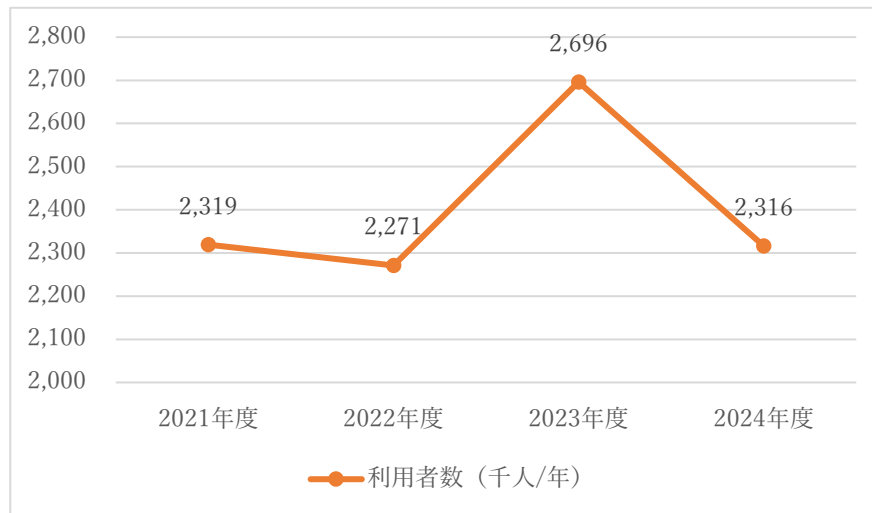
「三島市地域公共交通計画」数値指標の評価(令和6年度実績)

■未達成項目の近年の数値推移について

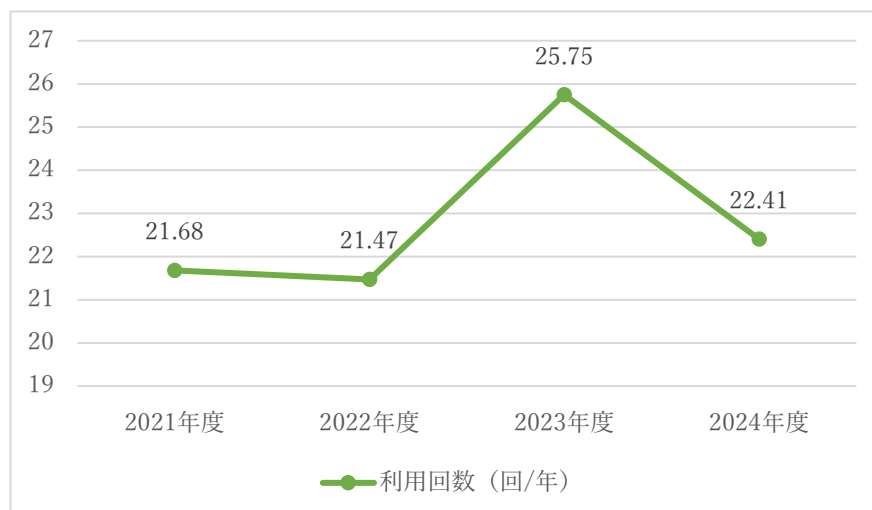
方針 1-① 三島駅の鉄道乗車人員



方針 2-① 路線バス、自主運行バス等の利用者数



方針 3-① 路線バス、自主運行バス、その他の移動手段を含めた公共交通の利用回数



「三島市地域公共交通計画」事業内容の評価

■令和6年度 実施状況(一部抜粋)

- ・公共交通マップの配布(バス系統情報の更新や観光スポットの一部差し換えにより R6 年度改訂)



- ・子育て支援フェアの参加(バス、タクシー車両展示・マップ配布等)



- ・バスの乗り方教室の開催(外国人対象)



(参考)令和7年度実施事業

三島市実施プロモーション「水の都三島で子育て」のラッピングバス運行(東海バス「三島エクスプレス」)

